

JAあおぞらと組合員をむすぶ総合情報誌

群青

Magazine for AOZORA's people

育てよう明日を
JAグループ鹿児島

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2018年

1月

新春号

謹んで新年のお慶びを申し上げます



経営管理委員会会長

山川 政文

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、JAの事業運営に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼を申し上げます。また、昨年は私自身にとりまして、大きな変化の年でありました。内村前会長の後任として、経営管理委員会

会長の大役を拝命することになりました。内村前会長には遠く及ばないところですが、皆様方のご指導を頂きながら、一生懸命責務を果たしてまいりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

さて、昨今の経済情勢は、株高やGDPがプラスに転じると言われていますが、地域経済は全くその実感がわかず、閉塞感さえ漂う現状が続いています。また、農業・JAを取り巻く環境は、米政策を中心とした農業政策の見直しや、政府の規制改革推進会議による現場を無視したJA改革の提言など、目まぐるしく変革しようとしています。さらに、高齢化、担い手不足による生産基盤の弱体化がすすみ、JAは組

合員減少に歯止めがかからず、組織力の低下が危ぶまれ、農業・JAともに大変厳しい状況にあります。

また、日EU・EPAの最終合意、TPP11の大枠合意、アメリカとのFTA交渉が取りざたされるなど、政府の経済関連交渉に注視していかなければなりません。

このような中、JAあおぞらでは、平成28年度から「第9次中期3か年計画」を策定し、「強い地域農業づくり」「組合員・地域住民との結びつき・きずなづくり」「JA活動・事業に結集する協同組合人づくり」を基本方針に取組みをすすめてまいりました。まだまだ道半ばではありませんが、強い信念をもって取組みを強化してまいります。

とりわけ、強固な生産基盤を構築していくことは、喫緊

の課題となっております。まずは、各生産者部会の生産者と膝を突き合わせての話し合いの場を今以上に設け、指導・販売・購買事業のあり方を議論しながら、早急な課題解決策を提案してまいります。

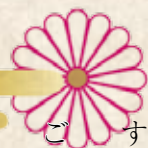
また、女性部、青壮年部、年金友の会、甚兵衛倶楽部の協力のもと、イベント等を開催しながら、地域住民の方々との密着度を高めて地域活性化にも取り組んでまいります。

今後とも、役員一同、誠心誠意農協事業に邁進してまいりますので、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、新しい年が皆様にとりまして、幸多き素晴らしい一年になりますようご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

経営管理委員会

- 会長 山川 政文
- 副会長 萩 迫 輝巳
- 委員 上 野 克比古
- 委員 諏 訪 光 一
- 委員 立 木 幹 雄
- 委員 伊 山 信 彦
- 委員 吉 國 政 信
- 委員 立 山 富 士 雄
- 委員 内 村 常 夫
- 委員 山 迫 登 美 恵
- 委員 畑 山 豊 子
- 代表理事 藤田 浩 人
- 金融共済常務理事 宮 下 昭 二
- 経済常務理事 横 峯 一 昭
- 代表監事 熊 本 幸 男
- 員外監事 持 富 秀 明



代表理事 藤田 浩人

藤田 浩人

新年明けましておめでと
うございます。

皆様方におかれまして
は、健やかな新年をお迎え
のこととお慶び申し上げま
す。
昨年中は、各事業活動に
ご理解とご協力を賜り厚く

御礼申し上げます。

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善に見られるように好循環が広がりにつつある中、企業の業況感も改善をみせ、生産面を中心に緩やかな回復基調が続いています。しかし、企業の設備投資や個人消費といった支出面への波及はまだ十分でない状況です。海外では、トランプ米大統領の政権運営や北朝鮮の挑発的な軍事行動等、政治・経済動向に不透明感が続いておりま

す。
さて、現在、農業・農協を取り巻く情勢は、担い手

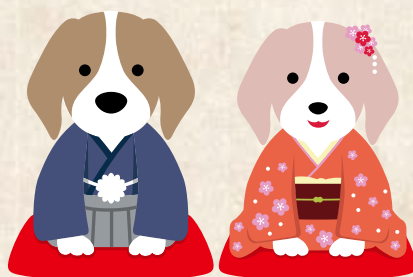
不足や正組合員の高齢化・不透明なTPP問題・日EU間EPAの最終合意・日米経済対話等自由貿易交渉の進展、平成30年度以降の米政策等作物別対策への対応、政府から規制改革一環としての農業・農協改革の決定等、まさにJA組織の存亡をかけた大きな課題を抱えております。

これまでJAは、食と農を基軸に地域に根ざした協同組織として、総合事業による農業振興・地域貢献を行ってまいりました。総合事業を営むことで、資金や利益が循環し、JA事業の

根幹である営農指導・販売・購買事業の充実強化に繋がってまいりました。
また、「協同組合」とは、組合員の力を合わせて、組合員の農業や生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的とした集まりであり、出資者である組合員は、地域で農業を営み、地域に暮らす皆様です。これからもJAあおぞらは、総合事業の強みを活かし、行政と連携しながら「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取組んでまいります。皆様方におかれましてはより一層のご

理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、本年が天候に恵まれた実り多き年となり、組合員の皆様とご家族にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。
新年の挨拶といたします。

理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、本年が天候に恵まれた実り多き年となり、組合員の皆様とご家族にとりまして、幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。
新年の挨拶といたします。



群青 1月号

目次

- ・ 新年のごあいさつ……………2~3
- ・ 女性部からこんにちは…………… 4
- ・ JA青壮年部★イケメン通信…………… 5
- ・ あおぞらニューストピックス…6~7
- ・ JAあおぞら感謝祭 ……………8~9
- ・ 福祉センターだより……………10
健康情報
- ・ Let's 自己改革 ……………11
農政ニュース
- ・ セリ市情報……………12
クミアイ家庭薬
Aコープからのお知らせ
- ・ 燃料機械課からのお知らせ……………13
- ・ 購買課からのお知らせ……………14
家の光・日本農業新聞
今月の表紙
- ・ まちがい探し……………15
- ・ きらきらスマイル……………16
理事会報告・行事予定

新年のごあいさつ



女性部部长
山迫 登美恵

女性部活動につきましては、部員研修をはじめ、夏休みにちやぐりんフェスタ、敬老の日は100歳と96歳になられるご夫婦のところへ手作りのお寿司やふくれ菓子を届けてお祝いしました。青壮年部と合同でもちつき大会や、年金支給日に窓口でふくれ菓子の土産とお茶のサービス、JA感謝祭で豚汁600食の振る舞いなども行いました。

フレッシュミズ活動はアタセサリを子どもと一緒に作るなど16人の会員ががんばっておられます。若い世代の方たちが一人でも多く参加をしていただくことが今の女性部には必要だと考えています。

これからも、組合員の皆さまとのふれあいを大切に心がけていきます。組合員や地域の皆さまとの関係強化や女性部組織の拡大と活性化のために努めて参ります。



J A 女性部 から こんにちは

ゴルフ大会

11月10日、市民グラウンドにてグラウンドゴルフ大会を開催しました。58人が参加し、プレー中の明るい声とボールを打つ音が大会を活気づけていました。



右から優勝 下木ヨシ子さん
準優勝 安崎ヒロ子さん 第3位 杉元美知子さん



特別賞の勝田ハツミさん

家庭菜園コンクール

11月20日、家庭菜園コンクールを開催し、各支部から15人が参加しました。家庭菜園の普及を通して、地産地消や安心安全な食に対する意識を高めるのが目的です。JA営農指導員と女性部役員が菜園の環境や生育状況、肥培管理などを審査しました。

- ▼優勝 岩根セツ子さん(蓬原)
- ▼準優勝 本室トミ子さん(伊崎田)
- ▼第3位 安崎ヒロ子さん(有明)



菜園を審査する女性部役員と営農指導員ら

年金友の会ひろば

11/9

グラウンドゴルフ県大会



鹿児島市で第21回県年金友の会グラウンドゴルフ大会が開催され、各地区の代表60チームが参加しました。JAあおぞらからは山重チーム・土橋チームが出場し、楽しく、真剣にプレーしました。

12/1

ゴルフ大会



リージェント宮崎カントリークラブで、第12回年金友の会ゴルフ大会を開催し、29人が参加しました。当日は天気に恵まれ、快晴の下、プレーを楽しみました。

結果は次のとおりです。



- ▽優勝 正藏さん
- ▽準優勝 由美子さん
- ▽第3位 庸さん

新年のごあいさつ



青壮年部部長
草尾 隆秀

昨年、青壮年部は役員改選による新体制となり、若い部員の育成をより強化すると共に、若い農業者の活動の場として多方面への活動を行って参りました。今後、農業を取り巻く情勢は日々変化し、大事な局面を迎えます。青壮年部は若き農業者の先頭に立ち、地域農業の活性化・強化に努めて参ります。

青壮年部では、食農教育の一環として、町内の小学校を中心にお茶の手もみ体験を行い、農業の素晴らしさと感動を伝えていきます。昨年は小学校で稲刈り、脱穀のお手伝いをさせていただきました。地域に密着した食農教育を通し、農業への理解促進、安心安全な食物の大切さを伝えて参ります。

これからも、地域に密着した食農教育を通し、農業への理解促進、安心安全な食物の大切さを伝えて参ります。



JA青壮年部★イケメン通信

稲刈り掛け干し脱穀体験！

山重小5・6年生と農業に親しむ

11月1日、青壮年部は山重小学校の5、6年生と稲刈りをしました。児童が手作りした田んぼには、6月中旬に植えた「あきほなみ」がたわわに実りました。青壮年部がサポートしながら、鎌で刈り取り、稲を束ねて掛け干ししました。

2週間乾燥させ、11月15日は、稲を足踏み式で脱穀し、手回し式の唐箕（とうみ）で選別体験しました。脱穀した米は、同校でおにぎりにして収穫の喜びを味わう予定とのことでした。

11/15

グラウンドゴルフ大会

市民グラウンドで第32回友の会グラウンドゴルフ大会を開催し、60チーム298人が参加しました。寒い中でしたが、みなさん元気いっぱいプレーを楽しんでいました。結果は次のとおりです。



女性

- ▽優勝＝栢山 セツ子さん
- ▽準優勝＝樽野 みどりさん
- ▽第3位＝野口 ヤス子さん



男性

- ▽優勝＝池辺 征一郎さん
- ▽準優勝＝坂中 敏行さん
- ▽第3位＝小野田 眞朝さん

年金支給日には、窓口にて来店記念プレゼントをお渡ししています。
年金が振り込まれる通帳をもって、お近くの貯金窓口にお越しください!!
次回支給日は2月15日(木)です。



イチゴ 大玉で甘味良好

テレビ出演もありました

J A管内ではイチゴの出荷が始まっています。今年産は大玉傾向で甘味も程よく仕上がっています。生産者59戸が11. 2畝で「さがほのか」「さつまおとめ」試験品種の「恋みのり」を栽培しています。10月下旬の台風22号で、ハウス被害や花芽の折れ、葉の傷みが発生しましたが、防除や植え替えを行い回復に努めました。

11月27日には、本格出荷の前に目ぞろえ会を開き、等級やサイズ、重さ、着色基準など細かく確認しました。出荷は6月末まで続く見込みで、453トを計画しています。



選果場に持ち込まれるイチゴ



試験栽培している「恋みのり」



上野さん㊦、楠さん㊦、パイナップルつばささん㊦

12月2日、KKB鹿児島放送で毎週土曜日午前9時30分から放送されている「MOGUMOGUふぁーむ」で、J Aあおぞらのイチゴが紹介されました。

番組取材には、お笑いタレントの突撃パイナップルのお二人が、いちご部会副部会長の上野紀男さんのハウスを訪れました。収穫体験や試食、三択クイズなど行い、あおぞらイチゴの魅力を存分にPRしていただきました。

志布志市ふるさとまつりに出店

11月26日、有明開田の里公園で、志布志市ふるさとまつりが開催されました。J Aあおぞらから、女性部、青壮年部、甚兵衛俱樂部、茶業課が出店しました。開始まもなくから、雨模様となりましたが、会場はたくさんの方で賑わっていました。



甚兵衛俱樂部

鮮度抜群の農産物がたくさん並びました。



女性部

今年もカレーが大人気でした。



茶業課

有明茶の試飲とリーフ茶、ペット茶の特売を行いました。



青壮年部

炭火でもくもくの中、焼き鳥を一生懸命焼きました。

平成30年度の営農指導事業を説明

営農座談会81会場で開催

J Aは12月11日から13日にかけて、営農座談会を開催し、役職員が14班に分かれ、平成30年度営農指導事業の基本的な考え方を説明しました。

園芸事業では、厳しい生産環境の中で、各品目で適応できる作付体系の検討をすすめながら、早期水稲は品種を「なつほのか」へ統一推進し、行政・関係機関と連携して病害虫防除体系の確立と、深刻化する鳥獣被害に対応した、被害に遭いにくい「サ



重田集落座談会のようす



東原西集落座談会のようす

ラダごぼう」の栽培を推進していきます。畜産事業では、第十二回全共鹿児島大会に向けた計画的な取組みと飼養管理代行ヘルパーによる農家支援をすすめます。茶事業では、消費形態に対応した安心安全な生産と販売に取組みます。最後にJ Aの自己改革、農家所得向上等の取組みの説明も行いました。

J Aでは、組合員の皆様からのご意見、ご要望を事業運営に反映させる貴重な声として、十分に協議してより良い農協運営に努めて参ります。

職員奮闘 ハウス被覆

出向いてサポート



被覆作業をする職員ら

J A購買課と営農指導課の職員は、組合員のビニールハウス被覆作業に出向き、喜ばれています。『出向く購買』の一環で、高齢化や人手不足から、ハウスの被覆が困難となっている組合員のために平成28年12月から取組みを始めました。これまで、イチゴやカボチャ、メロンなどのハウスを請け負っています。

今後も、利用者や生産者に喜ばれるよう、継続的に取組んでいきます。

青空に向かってナイスショット

あおぞら杯ゴルフコンペ

11月3日、第17回J Aあおぞら杯ゴルフコンペを、ジェイブスカントリークラブ鹿屋コースで開催しました。組合員、地域住民やJ A関係者ら73人が参加し、秋空の下プレーを楽しみました。

成績については次のとおりです。

専業農家の部

優勝▼坂元 英仁さん

準優勝▼徳留 重信さん

第3位▼福元 芳文さん

兼業農家・一般の部

優勝▼岩崎 美一さん

準優勝▼福元 藏三さん

第3位▼東 良二さん



JAあおぞら総合福祉センターだより



運動会の様子



運営懇談会の様子



消防訓練の様子

新年あけましておめでとうござります。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、福祉事業全般にわたり、ご協力賜り心から御礼申し上げます。

今年は、医療・介護のダブル改正の年となり、当福祉センターの介護保険事業所(通所・居宅・訪問介護)においても、益々厳しい年となりそうですが、福祉は心ひとつにの理念の下、皆様に喜んで頂けるように頑張つて参ります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

介護のことでお困りの事があれば福祉センターへご連絡ください。

●お問い合わせ先

JAあおぞら総合福祉センター
Tel (099) 471-5772



敬老会の様子



身近な健康情報

【化学療法について】

鹿児島厚生連病院
がん化学療法看護認定看護師

木場育美

化学療法とは、がん治療のひとつであり、内服や点滴で抗がん剤を投与し、がん細胞を死滅させる全身の治療法です。がん細胞だけでなく正常な細胞にも影響を及ぼすので治療の際、副作用が出現します。

副作用にはさまざまなものがあり、自覚症状として表れる吐き気や下痢、脱毛のほか、自覚症状として表われない骨髄抑制や肝機能障害などがあります。

このようなことから化学療法は、副作用が強いと思われがちですが、最近では副作用の対策が進み、苦痛を軽減しながら治療が受けられるようになってきました。

また近年、がん細胞だけを標的にする治療薬やがん免疫療法が登場しました。がん免疫療法とは、新しい作用をもつ治療法である一方で、これまでとは異なる副作用が生じる可能性があり、注意が必要になります。

化学療法は、がん細胞を死滅させる一方、副作用も伴う治療法です。治療を行う際は薬に対しての特徴的な副作用を聞くなどして、理解してから臨むようにしましょう。

Let's

自己改革

J Aあおぞらでは「食と農を基軸とした地域に根ざした協同組合」として相互扶助の理念に基づき、消費者の皆さんへ安心・安全な農畜産物をお届けし、農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を実現するため様々な自己改革に挑戦しています。



いちごの取組み事例

いちごはJ Aあおぞらの主要品目のひとつです。平成29年産の鹿児島県の作付面積は28.3㌖、J Aあおぞらの作付面積は11.2㌖です。県全体の約4割を占めます。

現在扱っている品種は「さがほのか」と「さつまおとめ」で、今年より新品種の「恋みのり」と「あまおとめ」の試験栽培をおこなっています。

新しい品種の検討

「恋みのり」については、栽培試験をおこない今年度より出荷をしています。「恋みのり」の特徴は、果実揃いがよく秀品率が高い、果皮が硬く輸送性に優れるなどです。大玉率が高いことから平トレーでの出荷をおこない付加価値をつけての販売にも取り組みます。今後も、消費者ニーズに対応した品種や出荷規格の検討をすすめます。



従来のパックに詰めたさがほのか



平トレーにパック詰めした恋みのり

ハウス環境の「見える化」から「環境改善へ」

今まで、ハウスの栽培管理は経験や勘でおこなってきました。しかし、最近では自分のハウス環境を測定できる装置があります。分かりにくかったハウス環境を数字で見えることで、新しい技術への取組みができるようになりました。炭酸ガス発生装置や自動開閉装置等を活用し、ハウス環境を作物に合った温度・湿度・二酸化炭素濃度にする事で、作物が生育しやすい環境を作ることを実践していきます。経験や勘で管理するのではなく、作物に最適なハウス環境にすることで、収量と品質の向上そして、生産者所得の引き上げにつながる取組みを進めます。



ハウス環境をデータ化して管理

農政ニュース

30年度の畜産・甘味資源作物の政策価格等 決まる!

本県J Aグループと県農政連は、平成30年度 畜産・甘味資源作物対策の政策提案の取組みとして、平成29年11月30日(木)～12月1日(金)にJ A県中央会の山野委員長をはじめ、生産者代表、J A役員、県青協、県女性協、各連役職員など総勢26名で中央要請を実施しました。

その結果、財政当局の圧力にもかかわらず、県選出国會議員等のご尽力により、牛マルキンの9割補てんへの引き上げや、甘味資源作物の生産者交付金単価維持など、私ども現場の声を踏まえた支援内容が決定いたしました。

牛マルキン 9割補てんへ

牛マルキンについては、TPPまたは日EU・EPAの発効と同時に補てん率を8割から9割に引き上げることとなっておりますが、肉用牛の素牛価格が高騰し肥育農家の経営を圧迫していることから、私どもはマルキンの早期実施を求めてきました。

農水省・財務省は早期実施に難色を示しておりましたが、県選出国會議員等の先生方の働きかけの結果、国際協定締結の対応とは切り離れた緊急的な対策として、平成30年度に限り予算措置で補てん率を9割に引き上げることが決定されました。

<参考(現行)>

肉用牛肥育経営安定特別対策事業(牛マルキン)とは、肉用牛の肥育農家の粗収益が生産費を下回った場合に、その差額の8割を国と生産者が積み立てる基金から補てんする仕組み。



11月30日 農林水産省への要請

●畜産物 肉用子牛の保証基準価格および合理化目標価格

単位：円/頭

		29年度	30年度	対前年
保証基準価格	黒毛和種	339,000	341,000	2,000
合理化目標価格	黒毛和種	282,000	284,000	2,000

子牛せり市情報

平成29年11月子牛せり市（11月27日～29日）自家保留を含む

（単位：頭、千円）

項目	性別	頭数	価格			平均体重	kg単価	セリ上場のみ価格
			最高	最低	平均			
地区全体	雌	730	1,405,000	383,000	657,078	283	2,322	712,723
町全体	雌	101	1,405,000	452,000	678,257	287	2,363	738,320
地区全体	去勢	718	1,353,000	98,000	824,077	314	2,624	848,466
町全体	去勢	131	1,251,000	484,000	817,229	317	2,578	835,770
地区総計		1,448	1,405,000	98,000	739,885	300	2,466	787,646
町総計		232	1,353,000	452,000	756,728	306	2,473	799,408

11月子牛せり市が11月27日から29日の3日間で開催されました。頭数は、1,448頭（自家保留含）で前回より、215頭少ない頭数でした。平均価格は前回より54,077円の高値でした。また、セリ市場のみの頭数は1,232頭で、前回より62,949円の高値でした。

町内・地区内での最高売上・血統は下記のとおりです

	性別	血統	価格	体重
地区内	雌	華春福×安福久×勝忠平	1,405,000円	319kg
	去勢	直太郎×安福久×勝忠平	1,353,000円	370kg
町内	雌	華春福×安福久×勝忠平	1,405,000円	319kg
	去勢	和次郎×安福久×百合茂	1,251,000円	341kg

こんにちは!農協の置き薬「クミアイ家庭薬」です

温かいカラダで寒い季節を元気に過ごしましょう!



にんにくエキス配合
ハーブの香り

薬用入浴剤バスカット
カラダの芯からぽっかぽか

バスカット
ハーブの香り
1kg(約40回分)
1,300円(税抜)

バスカット
生薬エキス配合
1kg(約40回分)
1,300円(税抜)



5つの生薬エキス配合
冷え症・神経痛などに



Kyoyaku 10倍アリス
生姜アリス
500ml 1,300円(税抜)

生姜とほんのりハチミツが香るホットドリンク



お問い合わせは、農協各支所または、090-8288-1168(池之迫)まで



Aコープ通信 店舗利用者懇談会開催!



研修・見学の様子

11月14日(火) エコープの豆腐やハム、麺を製造している鹿児島協同食品(株)に伺い、製造工場の見学、製品についてのこだわりや説明、また試食などもさせて頂きました!

Aコープあおぞら店

電話:099-471-4366

営業時間:朝9時~夜8時

新春大隅ブロック 中古農機フェア

とき
平成30年1月30日(火) 9:00~15:00
平成30年1月31日(水) 9:00~14:00

ところ
そお鹿児島農機総合センター(旧 経済連大隅中古センター)
曾於市大隅町月野前段1699 TEL099-482-5116(経済連TEL0994-63-1081)



写真はイメージです

よかとがアッダー

中古農機をお探しの方、
この機会に是非、ご来
場になりあなたの1台を
お探し下さい。
なお、当日は新品のトラ
クターから小型農機も
取り揃えてみなさまの
ご来場をお待ち致して
おります。



会場



★展示会についてのお問い合わせは、もよりのJA農機センターへ

大隅 M C	099-482-5116	志布志 M C	099-472-3511	内之浦 M C	0994-67-3888
隅北 M C	099-486-1162	大崎 M C	099-476-2115	根占 M C	0994-24-5289
財末 M C	0988-72-2601	あおぞら M C	099-475-1212	肝付吾平 M C	0994-58-6677
吉山 M C	0986-76-1257	きもつき総合 M C	0994-63-1060		
松山 M C	099-487-8115	垂水 M C	0994-32-5521		

JA農機かごしま(ゆいポート) TEL0995-58-4141

中古農機のホームページ検索 <http://ja-nouki.com/>

お知らせ!
春夏作肥料・さつまいも生産資材
予約申込書 **お得** **です!**
 での購入が



● 営農座談会で配布の申込書をご利用ください。
 ● 提出期限を過ぎたものは、予約価格での取り扱いはできません。

JAあおぞらの大量購入特典

(1) 肥料大口奨励 1袋あたり

年間購入数量	奨励金
100 ~ 199 袋	▲ 20 円
200 ~ 299 袋	▲ 30 円
300 ~ 499 袋	▲ 40 円
500 袋以上	▲ 50 円

※ 経済連指定の肥料に限ります。
 ※ 1月~12月の購入数量の合計にて翌年1月に営農口座への振込となります。

(2) 肥料直送奨励 1袋あたり

200 袋以上	▲ 50 円
---------	--------

※ 経済連指定の肥料に限ります。
 ※ 1 配送単位200袋以上(複数品目の詰め合わせ可)の配合肥料を工場より直接農家へ配送した場合に限ります。

提出締切日 平成30年1月31日(水)

お問い合わせ 購買課 474-2470

家の光

ご購読をおすすめします

暮らしに役立つ連載記事 (2017年12月号~)

- クイズで学ぶ JA基本の「き」
- OH! 農! 熱血ハイスクール
- 楽しい活動見つけよう! フレミズnavi
- 1日1分でOK! 朝イチ顔ヨガ
- 石原新菜先生の未病クリニック
- エコーマーク品でミニミニおやつ

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会 TEL 03-3266-9039 <http://www.ienuhikari.net>

家の光

さまざまなテーマを掘り下げて紹介する別冊付録

わたしと本の物語

年6回付きます



地域と農業暮らし支える新鮮情報お届けします。

購読のお申し込みはJAへ <http://www.agrnews.co.jp>
 購読料 1ヵ月 2,623円(税込)
 協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動



撮影場所：岳野山展望所

今月の表紙

今月の表紙は、志布志市役所北側にある岳野山からの日の出です。眼下には広大な野井倉開田が広がり、志布志湾を見渡せます。展望所からは 360 度の大パノラマを望むことができます。新しい年が皆様にとってすてきな1年となりますように。今年も広報誌「群青(ぐんじょう)」をよろしくお願ひいたします。

群青 9月号で紹介したバケツ稲を収穫しました



頭の体操

まちがい探し

上下の写真から、3か所の違いを探してください。

- ◆まちがいの答えと必要事項を左下のハガキにご記入の上、郵送、もしくは最寄りのJA窓口へご応募ください。
- ◆正解者の中から抽選で3名様にあおぞら一丁目お食事券をプレゼントします。

11月号の答え

- ・ちょリスの手
- ・ちょリスのイラスト
- ・ちょリスのタオルが2枚



11月号当選者

- 当選
- ・マーチャンさん (有明町蓬原)
 - ・マコちゃんさん (有明町伊崎田)
 - ・ジーカップダイスケさん (有明町野井倉)
- おめでとうございます

まちがい探し
答え
(2018年1月号)

【答えの締切日】平成30年2月19日(月)

住所	〒	年齢
お名前		性別
ペンネーム		
電話番号		

◎本誌に関する感想や特集してほしいこと、当JAに対する意見・要望などお書きください

GREEN TEA CAFE
営業時間 AM11:00 ~ PM4:00 (オーダーストップ PM3:00)
定休日 火曜日
あおぞら一丁目 志布志市有明町野井倉1207-1
TEL 099-471-4664

①福を呼ぶ七種巻 600円(税込)
②明日を勝ち取れ海老カツ巻 600円(税込)
③ハーフセット 600円(税込)

お問合せ あおぞら一丁目 099-471-4664

2018 南商 招福 惠方巻

ご予約は1月31日まで!
受取は2月3日あおぞら一丁目にて!!

きらきらスマイル

行事 予定表

1月

21日 成牛セリ市
25日 外務推進日(貯金日)
29~31日 子牛セリ市
30・31日 大隅ブロック中古フェアー
(そお鹿児島農機センター)

2月

21日 成牛セリ市
22日 外務推進日(貯金日)
22~24日 子牛セリ市
28日 棚卸し

経営管理委員会・理事会報告

第10回経営管理委員会 (平成29年11月30日)

協議事項

- 第1号議案 平成29年度全国監査機構・期中監査I回答書について
- 第2号議案 平成29年度上半期末監事監査回答書について
- 第3号議案 平成29年度営農座談会資料について

第10回理事会 (平成29年11月30日)

協議事項

- 第1号議案 職務権限表(共済)の見直しについて
- 第2号議案 事務リスク管理規程の一部変更について
- 第3号議案 平成29年度全国監査機構・期中監査I回答書について
- 第4号議案 平成29年度上半期末監事監査回答書について
- 第5号議案 平成29年度営農座談会資料について
- 第6号議案 冬季賞与支給について

第11回経営管理委員会・第11回理事会 (平成29年12月25日)

協議事項

- 第1号議案 平成29年度運営モニター会 意見・要望回答について
- 第2号議案 平成29年度11月末実績検討書について

郵便はがき

8997402

62円切手を
貼ってください。
又はJA窓口へ
ご持参ください。

志布志市有明町野井倉1373-1

JAあおぞら
広報誌「群青」係